



市政に対する一般質問

令和7年9月5日作成

(発言順序は抽せんによる)

発 言 日	発言 順序	発 言 者	質問の要旨 掲載ページ
9 月 2 2 日 (月)	1	近 藤 純 枝	1
	2	関 根 香 織	2
	3	諸 根 善 昭	3
	4	勝 浦 敦	4
	5	鈴 木 貴美子	5
	6	豊 嶋 遥	6
9 月 2 4 日 (水)	7	湯 谷 百合子	7
	8	秦 邦 雄	8
	9	武 藤 康 史	9
	10	山 田 孝 夫	10
	11	山 田 慎太郎	11
	12	高 橋 健一郎	12
9 月 2 5 日 (木)	13	齋 藤 齊	13
	14	関 根 守 男	14
	15	深 田 康 孝	15
	16	齋 藤 昌 司	16
	17	榎 本 菜 保	17
	18	菊 池 義 人	18

発言日 9月22日（月）

発言順序 1番 ～ 6番（発言順序は抽せんによる）

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
1	近 藤 純 枝 (はすだ政和会)	1 西新宿地区第一排水機場の水門ゲート新設事業について (1) これまでの経緯と現状は。 (2) 今年度の予算状況及び今後の予算計上の計画は。 (3) 問題点と課題は。 (4) 市民への情報公開は。 (5) 今後の事業予定と完成時期は。	市長 担当部長
		2 母子保健におけるデジタル化について (1) デジタル化の現状は。 (2) 利用状況は。 (3) 課題は。 (4) 展望は。	市長 副市長 教育長 担当部長

発言日9月22日(月)

発言順序 1番～6番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
2	関 根 香 織 (はすだ政和会)	1 学校施設改修の財源確保に向けて (1) 平野中学校トイレ改修に係る財源確保について (ア) 国庫補助である「学校施設環境改善交付金」が不採択となった理由は。 (イ) 令和7年9月定例会の一般会計補正予算における、地方債の名称と交付税算入率は。 (2) 蓮田南中学校長寿命化改修に係る財源確保について (ア) 国庫補助である「学校施設環境改善交付金」が不採択となった理由は。 (イ) 令和7年9月定例会の一般会計補正予算における、地方債の名称と交付税算入率は。 (3) 学校施設環境改善交付金について (ア) 申請から内定通知(不採択)までのスケジュールは。 (イ) 不採択となった理由について、国への問い合わせなどは行ったか。 (ウ) 予算増額について国への要望の考えは。 (エ) 埼玉県内他自治体の採択状況は。 (オ) 今後の交付金の見通しは。 (4) 令和8年度以降の学校施設改修への影響について (ア) 学校施設改修に活用できる財政措置の検討状況は。 (イ) 今後の学校施設改修への影響は。	市長 教育長 担当部長
		2 川島地区の都市的土地利用について (1) 上位計画における現在の位置づけについて (ア) 第5次総合振興計画 (イ) 都市計画マスタープラン (2) 令和5年6月定例会一般質問以降の市の取組は。 (3) 第6次総合振興計画への反映について、市の考えは。 (4) 当該地区の第3種農地と第1種農地について、一体的整備を検討した際の整備手法や課題は。 (5) 地元協議会からは市に対してどのような要望があがっているか。 (6) 民間事業者から当該地区の都市的土地利用について相談の有無は。	市長 担当部長

発言日9月22日(月)

発言順序 1番～6番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
3	諸 根 善 昭 (日本共産党)	1 性別、国籍を問わず、すべての住民の平等、人権、民主主義が保障される市政を (1) はすだ男女共生プラン2025について (ア) その目的、進捗状況、課題は。 (イ) 来年度以降はどうするのか。 (2) 外国籍の住民の現状、市としての基本姿勢、課題は。	市長 教育長 担当部長
		2 民生委員・児童委員の重要な役割を広く周知し、その職務にふさわしい処遇を (1) 民生委員・児童委員の定数を満たす取り組みについては。 (2) 民生委員・児童委員の役割とその周知についての考えは。 (3) 民生委員・児童委員に過大な負担を求めず、活動費は職務にふさわしい改善をすべきではないか。	市長 担当部長

発言日 9月22日(月)

発言順序 1番～6番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
4	勝 浦 敦 (双志会)	1 常備消防・非常備消防を軸とした防災力の充実強化について (1) 能登半島地震等を踏まえた防災力の強化について (ア) 検証している課題への認識は。 ・ 拠点施設の強化 ・ 必要な車両の整備推進 ・ 必要な資機材の維持管理・更新 ・ 人材育成 (2) 将来の消防人材の確保と育成について (イ) 現状は。 (ロ) 将来予測は。 (ウ) 幼年・少年期における防火・防災意識の普及啓発の意義は。 (エ) 幼年消防団・少年消防団(クラブ)の県内の状況は。 (オ) 今後については。	市長 教育長 消防長 担当部長
		2 長野県松川町との友好姉妹都市提携盟約締結10周年に向けて (1) 盟約書の目的(教育文化、産業及び観光等の交流により相互の理解と親善を深め地域社会の発展と住民福祉の増進をはかる)に沿った現状認識は。 (2) 現状認識に基づいた今後の目標は。 (3) 盟約締結10周年を記念する事業について (ア) 催事の予定の有無は。 (イ) 盟約締結10周年を記念する交流促進策は。 ・ 姉妹都市を訪問する事業の実施に対する促進策 ・ 本市を訪問する姉妹都市の方を歓迎する事業実施の促進策	市長 教育長 担当部長

発言日9月22日（月）

発言順序 1番～6番（発言順序は抽せんによる）

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
5	鈴 木 貴美子 (公明党)	1 こども誰でも通園制度について (1) 制度の対象と利用条件は。 (2) 3歳未満児の人数と入園者数、入園率は。 (3) 一時預かりとの違いは。 (4) 制度を利用するメリットは。 (5) 課題は。	市長 担当部長
		2 児童育成支援拠点事業について (1) 事業に対する認識は。 (2) 養育環境等に課題を抱える、家庭や学校に居場所がない 児童等に対する支援の現状は。 (3) 放課後児童健全育成事業との違いは。 (4) 課題は。	市長 教育長 担当部長

発言日 9月22日(月)

発言順序 1番～6番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
6	豊 嶋 遥 (はすだ政和会)	1 テレワークの推進について (1) 職員のサービスについて (ア) テレワークの実施状況は。 (イ) テレワークの対象業務は。 (ウ) 県内の状況は。 (エ) 課題は。 (オ) テレワークの実施予定は。 (2) D X推進計画におけるテレワークの検討について (ア) これまでの取り組みは。 (イ) 通信機器・通信環境の整備状況は。 (ウ) 今後の予定は。	市長 副市長 担当部長
		2 リチウムイオン蓄電池等の適正処理について (1) リサイクルの取り組みについて (ア) 現状は。 (イ) 回収対象は。 (ウ) 小型充電式電池リサイクルBOXの設置場所は。 (エ) 市民への周知は。 (オ) 公共施設へ小型充電式電池リサイクルBOXを置いては いかかがか。 (2) 廃棄について (ア) 廃棄方法は。 (イ) 分別回収を行っているか。 (ウ) 近隣市町の状況は。 (エ) リチウムイオン電池等が原因での火災の件数は。 (オ) 蓮田市も分別回収を実施するべきではないか。	市長 副市長 消防長 担当部長

発言日 9月24日（水）

発言順序 7番 ～ 12番（発言順序は抽せんによる）

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
7	湯 谷 百合子 (無会派)	1 市内中学校いじめ重大事態について (1) 今までの議会答弁と調査報告書の事実確認について (ア) 当該中学校いじめ対策委員会の開催状況と委員会記録は。 (イ) 「いじめはお互い様」「いじめられる側にも問題がある」と教員が発言しなかったのか。 (ウ) 7人の委員からなるいじめ問題専門委員会が行った調査の日時、対象、内容は。 (エ) いじめ重大事態の調査の前に被害生徒・保護者に調査方針等6項目を説明することになっているが、行った日時は。 (オ) いじめ事案がおきた中学校の教員が人事異動で教育委員会の重大事態を取り扱う部署に配属された。公平・中立の観点からいかがか。 (2) 調査報告書の指摘事項について (ア) 当該中学校のいじめ対応についての指摘は。 (イ) 教育委員会のいじめ対応についての指摘は。 (ウ) 7人の専門委員からなるいじめ問題専門委員会の対応についての指摘は。 (3) ガイドライン第11章 調査報告を踏まえた対応について (ア) 第1節 対象児童生徒への支援やいじめを行った児童生徒への指導及び支援は。 (イ) 第2節 調査報告書で提言された再発防止策の実施は。 (4) いじめ重大事態調査報告書の公表と記者会見について (ア) 公表のやり方は。 (イ) 時期は。 (5) 報告書を受けての市長の感想は。	市長 教育長 担当部長

発言日9月24日(水)

発言順序 7番～12番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
8	秦 邦 雄 (市民クラブ未来)	1 障害者支援施設等の整備について (1) 進捗状況は。 (2) 今後の対応は。	市長 担当部長
		2 避難所の整備について (1) 国の「避難生活における良好な生活環境の確保に向けた 取組指針」改定への対応について (ア) 以下の各項目に関する現状は。 ・ トイレの確保・管理 ・ 生活空間の確保 ・ 食事の質の確保 ・ 生活水の確保 (イ) 前記(ア)の各項目に関する今後の取組は。 (2) 福祉避難所の整備と管理・運営について (ア) 整備状況と今後の取組は。 (イ) 国の「取組指針」の「5. 指定福祉避難所の管理・運 営」への対応と今後の取組は。	市長 担当部長

発言日9月24日(水)

発言順序 7番 ~ 12番 (発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
9	武 藤 康 史 (市民クラブ未来)	1 税外収入について (1) 蓮田市における税外収入の現状について (ア) 税外収入の全体金額と、その自主財源における比率について直近3年間の推移は。 (イ) 税外収入に対する基本的な対処の考え方は。(特にふるさと納税以外の項目に関して) (2) 令和8年度以降目指し得る税外収入の増加、新規獲得に向けての戦略について (ア) 利用可能な財產品目の整理検討状況を含めた公有財産の有効活用は。 (イ) 広告収入戦略は。 (ウ) ポテンシャルの強いエリア(駅前、川島地内蓮田SA周辺)における潜在的な公有財産化の可能性は。 (エ) ふるさと納税における「コト経験」等の活用策について ・イベントの場でのパフォーマンス機会の提供は。 ・市内事業者の体験イベントとの連携は。 (オ) 企業版を含むふるさと納税、各種税外収入の拡大の検討 ・実施における民間事業者との連携は。	市長 担当部長
		2 新しい地方経済・生活環境創生交付金について (1) これまでの「デジタル田園都市国家構想交付金」の適用実績は。 (2) 令和7年度から導入された本交付金制度の活用への検討・実施状況について (ア) カテゴリー別(デジタル実装型・第2世代交付金・地域防災緊急整備型)の注力検討ポイントは。 (イ) 防災関連事業等への民間連携の考えは。 (3) 制度活用に向けた庁内体制の構築について (ア) 候補事案の整理は。 (イ) 部署間の統括役の設置は。 (ウ) 民間アドバイザー等の活用は。	市長 副市長 担当部長

発言日 9月24日(水)

発言順序 7番～12番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
10	山 田 孝 夫 (公明党)	1 猫対策について (1) 対策の現状について (ア) 取組み状況は。 (イ) 市民からの声は。 (ウ) 課題は。 (2) 愛猫登録制度について (ア) 現状は。 (イ) 制度実施の考えは。 (ウ) 課題は。 (3) 超音波式猫被害軽減器(猫除け器)の貸出しについての考えは。	市長 副市長 担当部長
		2 インクルーシブの概念を取り入れた公園整備について (1) インクルーシブ遊具について (ア) 認識は。 (イ) これまでの取組みと調査・研究状況は。 (ウ) 市民からの要望の声は。 (2) インクルーシブ公園を見据えた公園整備の計画策定の考えは。 (3) 県の補助金の活用は。 (4) 課題は。	市長 副市長 担当部長
		3 高齢者・難聴者支援について (1) 軟骨伝導イヤホンについて (ア) 県からの情報提供は。 (イ) 県内市町村の導入状況は。 (ウ) これまでの調査・研究状況は。 (2) 導入の考えについて (ア) 設置すべき窓口は。 (イ) 必要な予算は。 (3) 課題は。	市長 副市長 担当部長

発言日9月24日（水）

発言順序 7番 ～ 12番（発言順序は抽せんによる）

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
11	山 田 慎太郎 (無会派)	1 多様な学びに関して (1) 現状は。 (2) 課題点は。 (3) 環境学習館の有効利用は。 (4) 今後の取り組みは。	市長 教育長 担当部長
		2 第6次総合振興計画に関して (1) 第5次総合振興計画についての総括は。 (2) 現状は。 (3) 課題点は。 (4) 地域未来投資促進法の検討は。	市長 教育長 担当部長
		3 市役所職員の職場環境等に関して (1) 現状は。 (2) 課題点は。 (3) 近隣市町では。 (4) 今後の取り組みは。	市長 担当部長

発言日 9 月 2 4 日（水）

発言順序 7 番 ～ 1 2 番（発言順序は抽せんによる）

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
1 2	高 橋 健一郎 (公明党)	1 市内のペットボトルとキャップのリサイクルについて (1) ペットボトル過去 3 年間の回収量は。 (2) エコキャップ過去 3 年間の回収量は。	市長 担当部長
		2 市内のごみの分別及び処分について (1) 集積所における相談内容は。 (2) リチウムイオン電池の回収は。 (3) 不法投棄はどのようなものがあるか。	市長 担当部長

発言日 9月25日(木)

発言順序 13番～18番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
13	齋 藤 齊 (市民クラブ未来)	1 終活支援について (1) エンディングプラン・サポート事業の具体化について (ア) 事業の必要性の研究は。 (イ) 65歳以上の一人暮らしの人数は。 (ウ) 身寄りのない低所得者世帯からの葬儀や納骨についての相談件数は。 (エ) 課題は。 (2) 終活情報登録事業について (ア) 先進地の取組の研究は。 (イ) 65歳以上の人数は。 (ウ) 警察や医療機関などからの照会に対し、これまで何件対応したか。 (エ) 課題は。	市長 担当部長

発言日 9月25日(木)

発言順序 13番～18番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
14	関 根 守 男 (はすだ政和会)	1 国民健康保険について (1) 税率等の改正について (ア) これまでの経緯は。 (イ) 今後の進め方は。 (ウ) 市民への周知は。 (2) マイナ保険証について (ア) 利用状況は。 (イ) 資格確認書の交付状況は。 (ウ) 医療機関からの声は。 (エ) 利用者からの声は。 (オ) 利用登録解除の状況は。 (カ) 視覚障がい者への対応は。 (キ) お薬情報は。 (ク) 被保険者への周知は。	市長 消防長 担当部長
		2 橋梁について (1) 橋梁点検の現状は。 (2) 「蓮田市橋りょう長寿命化修繕計画」の見直しは。 (3) 八幡橋(大字馬込地内)の架け替えに向けた進捗状況は。	市長 担当部長
		3 獣害対策について (1) 獣害の最近の状況は。 (2) 今後の対策は。	市長 副市長 担当部長
		4 保育園について (1) 待機児童の状況は。 (2) 市内の保育園の給食の状況について (ア) 私立保育園の状況は。 (イ) 市立保育園の状況は。 (ウ) 市の考えは。 (3) 保育園の整備計画について (ア) 黒浜保育園の計画は。	市長 教育長 担当部長

発言日 9月25日（木）

発言順序 13番～18番（発言順序は抽せんによる）

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
15	深 田 康 孝 (日本共産党)	1 給食調理員の健康と職場の安全を守る取り組みとしての給食室のエアコン設置について (1) スポットクーラー設置のための予算計上の経緯について (ア) スポットクーラーの運用方法は。 (イ) 給食調理員の人員配置は。 (ウ) 食品衛生法上の管理と問題点は。 (2) 調理員への熱中症対策について (ア) 給食室の室温・湿度管理は。 (イ) スポットクーラー以外の熱中症対策は。 (3) 労働安全衛生規則改正に伴う企業の熱中症対策について (ア) 改正以前の熱中症対策指導はどのように行われていたのか。 (イ) 本年6月に改正された企業の熱中症対策を受けて、給食調理員への業務マニュアル等の作成は。 (4) 給食室エアコン設置への取り組みについて (ア) 緊急に給食室エアコン設置の検討をすべきではないか。	市長 教育長 担当部長
		2 生活保護基準額引き下げの最高裁違法判決を受けて、市民に寄り添う福祉行政について (1) 生活保護費の予算状況と生活保護の世帯数の傾向や推移は。 (2) 本市の最低生活費は。 (3) 本市の国民健康保険税滞納者数は。 (4) 物価高騰で生活が厳しいという市民の声は寄せられているか。 (5) 福祉総合相談窓口の相談実績は。 (6) 生活保護制度利用啓発ポスターの設置は。	市長 担当部長

発言日 9月25日(木)

発言順序 13番～18番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
16	齋藤 昌司 (はすだ政和会)	1 市街化調整区域の下水対策について (1) 下水道未整備地区の対応について (ア) 公共下水道区域の見直しはいつ行ったのか。 (イ) 区域見直しについて市民や議会に対して報告したか。 (ウ) 請願に対する検討状況及び内容は。 (エ) 合併浄化槽への切り替えの進捗は。 (オ) 排水路の管理図面は作成されているか。 (カ) 今後の生活排水及び汚水に対する排水路対策は。 (キ) 一般会計からの公共下水道及び農業集落排水事業繰出金の推移は。 (ク) 今後の公共下水道及び農業集落排水区域外への対策は。	市長 副市長 担当部長
		2 市街化調整区域の市道対策について (1) 道路整備及び道路拡張の規程はどのようになっているか。 (2) 予算未執行分はどうしているか。 (3) 予算未執行分は翌年度への予算に上乗せすべきではないか。	市長 副市長 担当部長

発言日 9月25日(木)

発言順序 13番～17番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
17	榎 本 菜 保 (日本共産党)	1 誰もが安全で自由に移動できるバリアフリー化の推進を (1) 市道のバリアフリー化の推進について (ア) 今年度進めている道路は。 (イ) 来年度以降進める予定の主な道路は。 (ウ) バリアフリー化する道路の決定までの流れは。 (2) 視覚障がい者用信号機について (ア) 設置の意義は。 (イ) 市内設置状況は。 (ウ) 市民の声は。 (エ) 設置普及における課題は。 (オ) 関係機関との連携は。 (3) 視覚障がい者誘導用ブロックについて (ア) 設置の意義は。 (イ) 市内設置状況は。 (ウ) 市民の声は。 (エ) 設置普及における課題は。 (オ) 今後の取り組みは。 (4) 市のバリアフリー条例策定によりバリアフリー化を進めていくことはどうか。	市長 副市長 担当部長
		2 安心・安全の通学路対策を (1) 通学路安全総点検の現状は。 (2) 学校との連携は。 (3) 地域の方々との連携は。 (4) 冠水がひどい箇所への速やかな対応について (ア) 蓮田中央小通学路 (イ) 黒浜南小通学路 (ウ) 蓮田北小通学路	市長 副市長 教育長 担当部長

発言日 9月25日(木)

発言順序 13番～18番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
18	菊 池 義 人 (市民クラブ未来)	1 老人福祉センターについて (1) 休館について (ア) 休館の期間は。 (イ) 理由は。 (ウ) 利用者への対応は。 (エ) 今後の予定は。 (2) 老朽化について (ア) 電気・給排水設備、ボイラー等の状況は。 (イ) 建物の主要構造物の状態は。 (3) 改修の計画について (ア) 蓮田市公共施設個別施設計画における長寿命化の予定ではどのようなになっているか。 (イ) 今後の予定は。 (4) 指定管理者について (ア) 通常時と休館期間の業務内容は。 (イ) 物価上昇による保守管理、人件費などへの影響について、協議は行ったか。	市長 副市長 担当部長
		2 熱中症対策と業務の効率化について (1) 庁舎内の冷房温度について (ア) 温度管理はどのようにしているか。 (イ) エアコンの稼働時間は。 (2) 職員の熱中症対策について (ア) 現在の対策は。 (イ) 来年度以降の取組は。	市長 副市長 担当部長
		3 市職員の作業服について (1) 現在の状況は。 (2) 市としての今後の方針は。	市長 副市長 担当部長
		4 小・中学校教室のエアコンについて (1) 故障しているエアコンや猛暑のなか冷房の効きがよくないエアコンはどれくらいあるのか。 (2) 今後の対応と課題は。	市長 副市長 教育長 担当部長